

2学期を創ろう

8月20日(木)、2学期がスタートしました。今、学校の廊下や教室には、夏休みに楽しんだりがんばったりした学習の成果や、工作や研究などの作品が並んでいます。例年に比べ短い夏休みとなりましたが、全校児童がそれぞれに充実した夏休みを過ごしたことを感じます。保護者の皆様や地域の皆様に、児童の夏休みを支えていただきましたことに御礼申し上げます。

残暑が厳しい毎日が続いていますが、子どもたちは、9月12日(土)の運動会に向けて校庭や体育館で元気いっぱい体を動かしています。コロナ対策に加え、熱中症の予防もしっかりと行いながら、2学期のさまざまな学習が児童主体となって行えるよう子どもたちの活動を支えていきたいと思っています。

2学期始業式 校長講話より 「HAPPYな2学期を創ろう」

2学期の始業式は、学校長による新たな試み「Teams」というオンラインソフトを活用し行いました。これは、放送室にいる学校長から、Teamsソフトを介して、各学級の全校児童がつながり、双方向のやり取りをしながら全校で進められるものです。

今日から2学期が始まります。今、どんな気持ちですか？一期の終業式ではハッピーな夏休みにしようみなさんとお話しました。今日は、自分で努力したり工夫したりして、ハッピーになったとみなさんに聞いてみたいと思います。(右写真参照：他3名の児童が発言)ありがとうございました。

【健康で安全な学校】

さて、ハッピーな2学期にするために、どんな工夫や努力をしたらよいでしょう。校長先生が考えるハッピーは、まずは健康で安全な学校にすることです。新しい生活様式が大事だと言われていますが、慣れてきましたか？慣れてくることにより、気持ちが緩んでいることはありませんか。手洗い、マスク、換気、人との距離をとる、具合が悪い場合は休む、毎日熱を測る、これらのことを当たり前にできるようにしたいですね。健康や安全があるからハッピーと思えるんですね。

【いじめのない安心できる学校】

二つ目に考えたことは、いじめのない安心できる学校にすることです。7月に行った、「気持ちのよいクラスづくりアンケート」を見せられました。全校の皆さんが書いたものを全て見ました。全体的には、いやなことを言われたり、乱暴なことをされたり、おしされたりする人は少なかったけれど、一人ひとりのアンケートを見させてもらうと、中にはつらい思いをしている人がいることが分かりました。

どうすれば、悲しい思いをする人が減り、安心な学校にできるんだろう。その方法を二つ考えました。一つは、相手の話をよく聞くということです。最後までよく聞けば、すれ違いや勘違いが減ると思います。

もう一つは、相手や周りの様子をよく見るということです。自分の言った言葉、行動や態度で相手や周りはどう感じているのか、よく見て感じてほしいのです。相手が気を悪くしているのが分かったら、次からは言葉や行動を直して接することができます。西部小の子どもたちは、みんな優しい子どもたちだから、きっとできると思います。



【自分のために 相手や周りのために】

三つ目は、自分のために頑張ること、相手や周りのために頑張ることをする。そんなことを考えました。運動会で、精一杯の力を出して走れるように練習を頑張る。勉強を頑張る。陸上スケートクラブを頑張る。吹奏楽クラブを頑張る。好き嫌いをしないで、何でも食べ、自分の体をつくる。掃除の時間、黙って集中して取り組める力をつける。などなど。

みなさんは、どんな二学期にしたいですか？自分や友達がハッピーになるために、どんなことをしようと考えていますか？児童会や委員会担当の先生からは、「こんなことできるかも」「こどもたちと一緒に考えてみたい」等の声をもらいました。みんなのアイデアを集めれば、すごくハッピーな学校になりそうです。

88日間の二学期、多くのハッピーと出会えることを期待して、お話を終わります。



校長先生へ ～児童の返事より～

「わたしはあいさつをもっとしたいと思います」（3年生他複数）

「ぼくは、これからがけんかをしないようにする」（4年生）

「もっとみんなで仲良くできるようにしたい」（5年生）

「いやなことでも、がんばってやってみようと思います」（6年生）



夏休みの自主学習・工作より

～努力と工夫がいっぱい～



「手作り水族館と
手作りマスク」



「昆虫や鳥の折り紙と
その特徴の解説」



「楽しい物が出てくる
ドキドキの「ガチャ」」

おしらせとおねがい

1 退職職員と新規職員のおしらせ

- ・ALTのブライアン・ホワイト先生が退職し、母国であるアメリカに帰国しました。英語学習は引き続き高学年は英語専科、低学年は担任が中心に行います。ALTの後任につきましては、後日お知らせいたします。
- ・スクールサポートスタッフ（職員の事務的業務の補助）として、林朋恵先生が2学期より働いています。原則として午後の勤務で、主に校内の消毒や印刷等を行います。

2 運動会について

- 応援できる保護者や祖父母の人数制限や、場所取り等についてご質問をいただいています。
- ・応援していただく人数に制限は設けませんが、3密を避けるために応援席と待機席の移動などいくつかのお願いがあります。詳細は今週中にプリントでお知らせします。
 - ・駐車場開場時刻、校庭開場時刻共に 運動会当日の朝7:30 とします。よって、朝7時30分以前の場所取りはご遠慮ください。ご協力をお願い致します。
 - ・今週中に「運動会プログラム」「会場図」「運動会に関わってのおねがい」のプリントを保護者の皆様にお届け致します。